

# 滋賀大で生きるコツ。



滋賀大生ってどんな生活をしているんだろう?  
Webサイトだけじゃ分からぬ  
そんな人のために学生のリアルな情報を集めてみました!  
「コツ」が知りたい...。

## 新歓。

4月はいろんな部活やサークルの新歓が目白押し! 主にTwitterなどで新歓情報がよく更新されます。ほぼ毎日のようにどこかでご飯を食べに行ったり、入部体験やサークルの活動を知つてもらう発表などがあるので、目当ての団体はもちろん、他の団体も覗いてみましょう。先輩たちは1回生が来てくれるだけでテンションが上がります。逆に4月を過ぎた5月は、新入生も入る予定の人だけがその団体の新歓に行きます。先輩たちも入ってくれると思って活動するので、入ろうと決めた団体の新歓にのみ行きましょう。

## 部活とサークル。

まず、部活とサークルの違いとは何か? 部活は体育会と文化サークル連合のどちらに入つておき、学校から支援金が出ている団体です。サークルは連合などには所属せず、学校からの支援金もなく、学生自身で運営している団体です。団体を決める際の一つの指標として、先輩になってからを考えることもおすすめです。例えば新歓が盛んな団体は、新歓費などが部員によって負担されている場合が多いです。それは単なる負担ではなく、新歓にそれほど尽力している証拠もあります。その団体でやりたいことを見つけることができれば、先輩になってから新しい仲間を見つけ出すのも一つのやりがいになりますね!

また、3年間所属し続けるとなると当然仕事をもつことになります。3回生には幹部の役職を受けもつ人もいますし、幹部でなくてもそのサポートも仕事の一つになります。他にも、団体に所属していた方が、講義や単位などの情報を先輩から得やすいです。また、OBの先輩や、就活中の先輩からリアルタイムの就職に関する情報や、大学院進学の情報を聞けたりと、自分の進路に役立てることもできますね。

教育学部では、サークルよりも部活に入つておいた方がつながりは強いよう。特に、現役で先生としてがんばっている先輩のお話を聞けるのは貴重!

## データサイエンス。

データサイエンスとは、社会にあふれるデータを読み解き、有益な価値を見出す学問で、企業等が抱える課題を、データ分析によって解決に導くことができます。データサイエンス学部の上級生は授業の中で、企業から提供された実際のデータを分析しています。

そして、そんなデータサイエンス学部の授業をちょっとご紹介。1回生のうちは、データサイエンス学部ではPCの基本操作と数学的な内容を学ぶことが多いです。PC関連については、高校までにMicrosoft Officeをある程度使いこなせる人にとっては朝飯前の内容です。あまり使いこなせないな、という人でも、講義の中で詳しく操作方法を学べるので大きな問題はないでしょう。数学に関しては、高校で数IIIを勉強した人はその焼き直しになることが多いです。しかし、文系出身の人は全体的に苦労する傾向が高いようです。確率・微分・積分や行列について、個人的に軽く勉強しておくだけでもかなり講義の内容を理解できるでしょう。数IIの範囲内だけでも完璧にマスターしておくことを強くお勧めします!

# 資格。

滋賀大学では全学生が一律に、1回生と3回生の2回、TOEIC®を受験します。受験料は入学時にお支払いいただく諸経費の中に含まれています。経済学部では税理士、公認会計士、証券アナリスト、ファイナンシャルプランナーなど、国家資格を含む多くの資格試験にチャレンジする機会があります。データサイエンス学部でも同様に、情報技術者試験、統計検定、品質管理検定の合格をめざすカリキュラムがあります。

また、TOEIC®で高得点をとったり、一部の高難度資格試験に合格したりすると、大学から報奨金がもらったり、一部の単位が認定されたりすることもあります。



# 食生活。

大学に入學して、一人暮らしを始める方も多いことと思います。そんな時、食事って手を抜きがちになりませんか？手を抜くならまだしも、食事そのものを抜いてしまうのは健康上あまりいいこととは言えませんよね。

彦根キャンパスには、学生の皆さんのがんばりを応援するために、食事に便利な「ミールシステム」というものがあります。事前にお申し込みいただき、一定の金額をお支払いいただくことで、1日の利用限度額(550円 or 400円)まで生協食堂を何度も自由にご利用いただけます。ご利用方法は、学食でのお支払い時に機械に学生証をかざすだけ、とっても簡単です。さらに、毎日ご利用いただくことで、最高で年間16,950円(約30食分)お得に！通年ご利用いただける『ミール550(1日の限度額550円)』と、春学期のみのお試し版『ミール400』の2コースからお選びいただけます。この機会に是非、ご検討を！

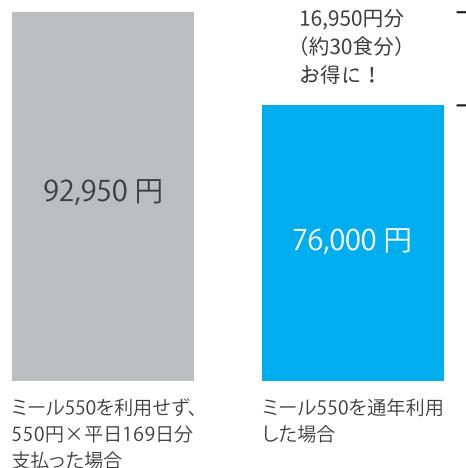
# 一人暮らし。

大学に入學される方の多くは、保護者の方の元を離れて一人暮らしを始めるのではないでしょうか。そんな皆さんに、滋賀大学学生広報サポートチームからちょっとしたアドバイスを！

第一に語るべきは、彦根の寒さではないでしょうか。彦根は比較的気温が下がりやすいです。こたつやホットカーペットなどの暖房器具があると大変重宝します。また、彦根は1年の間に数日ほど積雪することがあります。雪道でも安全なスノーシューズの購入は必須！ですが積雪地方出身ではない方からしたら、貴重な雪景色となるでしょう。滋賀大生が多く住むベルロードでのライトアップと雪景色も綺麗ですよ。景色が綺麗といえば、琵琶湖の近くに住む選択肢もあります。日本一の雄大な湖の景観に加え、夏には彦根花火大会の会場まで徒歩で行くこともできます！琵琶湖のまわりは「ビワコムシ」と呼ばれる虫(ユスリカ)が発生しますので、蚊取り線香や殺虫剤の備えは忘れずに！

他にも、彦根といえば彦根城。滋賀大生ならなんと彦根城の入場が無料です！国宝の彦根屏風を見ることができたり、去年は刀剣が展示されました。体育の授業では、彦根城への散歩でひこにゃんと会えることも！彦根の歴史を感じるならうつづけの施設なのです。春も、彦根城の桜並木は観光客が押し寄せるほど絶景。夜桜のライトアップはお堀の水面に映って、とても幻想的な景色を見ることができます。

図：ミールシステムによって節約できる食費



## 編集・企画 学生広報サポートチーム



宇田 真奈美  
滋賀大学はかけがえのない思い出をたくさん作れる場所です！  
楽しんでください！



酒井 優美  
夏休みに自分を満足させてあげたいです。趣味面で！大学の夏休みは長いため、色んなことにチャレンジできます！滋賀大で充実させてください！



細川 寛司  
大学では、意欲さえあればなんでもできます！ただし恋愛はダメです。僕が嫉妬します。